

平成 28年度 とちぎ夢大地応援団 カレッジ活動

「栃木市大柿地区」

第1回活動報告 H28・9・17(土)

第1回とちぎ夢大地応援団カレッジ活動が9月17日、栃木市都賀町大柿の古民家「青木邸」や近くのナス畑などで、宇都宮市の文星芸術大学生や大柿地区グリーンツーリズム推進協議会員ら18人が参加して行われました。

今回のカレッジには、文星芸大でデザインやアニメ、マンガ等を学ぶ2、3年生6人と職員1人の7人が参加し、ナスの収穫や畑の草刈り、唐箕を使った小麦のゴミ分別作業などを行いました。草刈りに汗を流した学生たちは「農業をやっている人の大変さを知りました」「指導してくれる地元のみなさんがとても優しく、参加できてよかった」「機会があればまた参加したい」などと感想を語っていました。

昼食に炭火焼きのサンマや釜炊きのごはんに舌鼓を打った学生たちは、午後は鹿沼市中栗野に場所を移し、かかしづくりに挑戦しました。

大学でデザイン等を学んでいる学生たちにとって創作はお手のもの。約1時間をかけて若い女性のかかし1体を作り上げた学生たちは「みんなで協力して作れてすごく楽しかった」と話していました。



文星芸術大学をバスで出発



古民家「青木邸」庭で開会式



ナスの収穫。指導するのは地元で活動する特定非営利法人自然史データバンク
アニマ net のスタッフの女性



鎌を使って草刈り。慣れない仕事に汗だくです



唐箕を使って小麦のゴミ分別作業
を体験



お昼は古民家の畳の間で炭火焼きサンマに釜炊きごはん



みんなで力を合わせてかかしづくり



出来上がったかかしと記念撮影しました

